

[I] IPMによる有害動物対策指針概要

1. 本指針を利用するにあたって	1
1-1 全体的な内容について	
1-2 指針を適用する対象場所について	
1-3 PCOの役割範囲について	
2. IPMの意義について	2
3. 問題点や課題	3
3-1 ビルのオーナー、管理者等に対する啓発	
3-2 専門技術者の育成	
3-3 普及、啓発のための努力	
4. 建築物環境衛生維持管理要領	4
(1) 総合的有害生物管理に基づく防除	
(2) 総合的有害生物管理の実施に当たっての留意点	
1) 生息調査について	
2) 目標設定について	
3) 防除法について	
4) 評価について	
5) 帳簿書類の記載	
5. IPMの基本理念と手順	5
5-1 基本的な考え方	
5-2 IPM理念による対策の基本的な手順	
5-3 調査法	
(1) 調査の基本的な考え方	
(2) 生息密度調査にあたって考慮すべきこと	
6. 維持管理水準	7
(1) 基本的な考え方	
(2) 管理水準値	

[II] 対象種別のIPM実施法解説

1. ゴキブリ	10
1-1 主な対象種	
1-2 事前調査	
(1) 施設・設備の状況調査	
(2) 生息調査	
1) 目視調査	
2) トラップによる調査	
(3) 事前調査報告書の作成	
1-3 維持管理水準	
1-4 防除作業	
(1) 作業計画	
(2) 環境対策	
1) 食物管理	
2) 清掃管理	
(3) 防除作業	
1) 吸引掃除機によるゴキブリの吸引	
2) 粘着シートによる捕獲	
3) 殺虫剤による防除	
1-5 効果判定と事後処理	
(1) 効果判定	
(2) 作業完了の報告	
2. 蚊	14
2-1 主な対象種	
2-2 事前調査	
(1) 調査のポイント	
1) 幼虫発生場所	
2) 成虫の飛翔または係留場所	
(2) 調査方法	
1) 調査の内容	
2) 調査の方法	
a) 環境調査	
b) トラップを使った調査	
c) 幼虫の発生調査	

- d) 聞き取り調査
- 3) 事前調査報告書の作成
- 2-3 維持管理水準
- 2-4 防除作業
 - (1) 作業計画
 - (2) 環境対策
 - 1) 幼虫対策
 - 2) 成虫対策
 - (3) 薬剤を用いた対策
 - 1) 事前通知
 - 2) 幼虫対策
 - 3) 成虫対策
- 2-5 効果判定と事後処理
 - (1) 効果判定
 - (2) 作業完了の報告

3. ハエ・コバエ類18

- 3-1 主な対象種
- 3-2 事前調査
 - (1) 環境調査
 - (2) 生息調査
 - (3) 事前調査報告書の作成
- 3-3 維持管理水準
- 3-4 防除作業
 - (1) 作業計画
 - (2) 環境対策
 - (3) 物理的な対策
 - (4) 薬剤による防除
 - 1) 幼虫対策
 - 2) 成虫対策
- 3-5 効果判定と事後処理
 - (1) 効果判定
 - (2) 事後処理
 - (3) 作業完了の報告

4. ノミ22

- 4-1 主な対象種
- 4-2 事前調査
 - (1) 環境調査
 - (2) 生息調査
 - (3) 事前調査報告書の作成
- 4-3 維持管理水準
- 4-4 防除作業
 - (1) 作業計画
 - (2) 環境対策
 - (3) 薬剤による防除
- 4-5 効果判定と事後処理
 - (1) 効果判定
 - (2) 作業完了の報告

5. ヒメアリ類24

- 5-1 主な対象種
- 5-2 事前調査
 - (1) 生息調査
 - (2) アリの同定
 - (3) 事前調査報告書の作成
- 5-3 維持管理水準
- 5-4 防除作業
 - (1) 作業計画
 - (2) 防除作業
 - 1) 環境的対策
 - 2) 薬剤による防除
- 5-5 効果判定と事後処理
 - (1) 効果判定
 - (2) 作業完了の報告

6. ハチ27

- 6-1 主な対象種
- 6-2 事前調査
 - (1) 発生環境調査
 - (2) 事前調査報告書の作成
- 6-3 維持管理水準

6-4 防除作業

- (1) 作業計画
- (2) 環境的対策
- (3) 物理的対策
- (4) 薬剤による防除

- 1) オオスズメバチ、キイロスズメバチ等のスズメバチ類
- 2) アシナガバチ類
- 3) ミツバチ類

6-5 効果判定と事後処理

- (1) 効果判定
- (2) 事後処理
 - 1) 戻りバチ対策
 - 2) 巣の撤去
 - 3) 侵入路閉塞
 - 4) 作業完了の報告

6-6 その他の注意事項

- (1) 作業時間の設定
- (2) 防護服の着用
- (3) 周辺への配慮
- (4) 立ち入り禁止区域・期間の設定
- (5) ハチ毒吸引器具の携行
- (6) エピペンの携行
- (7) 作業安全対策
- (8) その他

7. 食品害虫32

7-1 主な対象種

7-2 事前調査

- (1) 生息調査
 - 1) ノシメマダラメイガ
 - 2) タバコシバンムシ
 - 3) コクヌストモドキ
 - 4) ハラジロカツオブシムシ

(2) 事前調査報告書の作成

7-3 維持管理水準

7-4 防除作業

(1) 作業計画

(2) 防除作業

- 1) 発生源の除去
- 2) 薬剤処理
- 3) 構造改修

7-5 効果判定と事後処理

- (1) 効果判定
- (2) 作業完了の報告

8. ダニ35

8-1 主な対象種

8-2 事前調査

- (1) 生息調査
 - 1) イエダニ及び屋内塵性のダニ
 - 2) イエダニ以外のダニ類

(2) 事前調査報告書の作成

8-3 維持管理水準

- (1) イエダニなど吸血性のダニ
- (2) ツメダニなど刺咬性のダニ
- (3) 屋内塵性ダニ

8-4 防除作業

- (1) 作業計画
- (2) 環境調査
- (3) 被害調査
- (4) 生息調査
- (5) 防除作業
 - 1) 環境対策
 - 2) 物理的防除
 - 3) 薬剤による防除

8-5 効果判定と事後処理

- (1) 効果判定
- (2) 作業完了報告

9. ネズミ41

9-1 主な対象種

9-2 事前調査

- (1) 生息調査
 - 1) 目視による証跡調査
 - 2) 無毒餌による喫食調査
 - 3) 黒紙設置による調査
 - 4) 聞き取り調査
 - 5) その他の調査
- (2) 環境調査
 - 1) 管理状況の調査
 - 2) 施設・設備の調査
 - 3) 建物周辺の調査
- (3) 事前調査報告書の作成
- 9-3 維持管理水準
- 9-4 防除作業
 - (1) 作業計画
 - (2) 環境対策
 - 1) 食物管理
 - 2) 清掃管理
 - (3) 防鼠工事
 - (4) トラップの利用
 - 1) 粘着トラップの利用
 - 2) 圧殺式トラップ（パチンコ）の利用
 - 3) 生け捕り式トラップの利用
 - (5) 殺鼠剤の利用
 - (6) 忌避剤の利用
- 9-5 効果判定と事後処理
 - (1) 効果判定
 - (2) 事後処理
 - 1) 死鼠の処分
 - 2) 害虫発生の防止
 - 3) 殺鼠剤、トラップの撤収
 - 4) 作業完了の報告

- 1. オフィスビル.....46
 - 1-1 特徴
 - 1-2 IPM 組み立て上の注意事項
 - 1-2-1 責任の明確化
 - 1-2-2 薬剤使用時の注意事項
 - 1-3 特に留意する対象種
 - 1-4 実施モデル
 - 1-4-1 防除体制の構築
 - 1-4-2 維持管理水準
 - 1-4-3 調査
 - (1) ゴキブリ
 - (2) ネズミ
 - (3) 蚊
 - (4) チョウバエ
 - (5) ハエ類
 - (6) コバエ類
 - (7) ダニ類
 - 1-4-4 防除作業
 - 1-4-5 効果判定と事後処理
 - 1-4-6 記録書・報告書の作成
- 2. デパート、大型ショッピングセンター.....51
 - 2-1 特徴
 - 2-2 IPM 組み立て上の注意事項
 - 2-2-1 薬剤使用時の注意事項
 - 2-2-2 対象場所・対象種の明確化
 - 2-2-3 調査上の注意
 - 2-3 特に留意する対象種
 - 2-4 実施モデル
 - 2-4-1 防除体制の構築
 - 2-4-2 維持管理水準
 - 2-4-3 生息及び環境調査
 - 2-4-4 防除作業
 - 2-4-5 効果判定と事後処理

2-4-6	記録書・報告書の作成	
3.	店舗・コンビニエンスストア	55
3-1	特徴	
3-2	IPM 組み立て上の注意事項	
3-3	特に留意する対象種	
3-4	実施モデル	
3-4-1	防除体制の構築	
3-4-2	維持管理水準	
3-4-3	調査	
3-4-4	防除作業	
3-4-5	効果判定と事後処理	
3-4-6	記録書・報告書の作成	
4.	飲食施設(レストラン・飲食店等)	57
4-1	特徴	
4-2	IPM 組み立て上の注意事項	
4-3	特に留意する対象種	
4-4	実施モデル	
4-4-1	防除体制の構築	
4-4-2	維持管理水準	
4-4-3	調査	
4-4-4	防除作業	
4-4-5	効果判定と事後処理	
4-4-6	記録書・報告書の作成	
4-5	維持管理水準	
4-6	事前調査記録書の作成	
4-7	効果判定	
4-8	報告書の提出	
5.	食品加工・製造施設	59
5-1	特徴	
5-2	IPM 組み立て上の注意事項	
5-3	特に留意する対象種	
5-4	実施モデル	
5-4-1	調査	

(1)	屋内の調査方法	
1)	吊り下げ型粘着トラップ	
2)	床置き型粘着トラップ	
3)	ライトトラップ	
(2)	侵入する飛翔性昆虫類の調査方法	
5-4-2	維持管理水準	
5-4-3	防除作業	
(1)	作業計画	
(2)	飛翔性昆虫類への対策	
1)	環境的な対策	
2)	物理的な対策	
3)	化学的な対策	
5-4-4	効果判定と事後処理	
5-4-5	記録書、報告書の作成	
6.	食糧倉庫	63
6-1	特徴	
6-2	IPM 組み立て上の注意事項	
6-3	特に留意する対象種	
6-4	実施モデル	
(1)	ネズミ	
(2)	食品害虫	
7.	ホテル・旅館	66
7-1	特徴	
7-2	IPM 組み立て上の注意事項	
7-2-1	責任の明確化	
7-2-2	対象場所・対象種の明確化	
7-2-3	薬剤使用時の注意事項	
7-3	特に留意する対象種	
(1)	食品害虫	
(2)	ダニ	
(3)	トコジラミ	
(4)	植栽やプランターに起因する害虫	
(5)	ネズミ、ゴキブリ、コバエ	
7-4	実施モデル	

- 7-4-1 役割分担協議
- 7-4-2 維持管理水準
- 7-4-3 調査
- 7-4-4 防除作業
 - (1) 環境対策
 - (2) 防除施工
 - 1) 薬剤以外による方法
 - 2) 薬剤の使用
- 7-4-5 効果判定と事後処理
- 7-4-6 記録書・報告書の作成

8. 学校.....68

- 8-1 特徴
 - 8-1-1 構造上の特徴
 - 8-1-2 施設利用上の特徴
 - 8-1-3 その他の特徴
- 8-2 IPM 組み立て上の注意事項
 - 8-2-1 薬剤使用上の注意
 - 8-2-2 対象場所・対象種の明確化
 - 8-2-3 調査上の注意
- 8-3 特に留意する対象種
- 8-4 実施モデル
 - 8-4-1 防除体制の構築
 - 8-4-2 維持管理水準
 - 8-4-3 調査
- 8-5 防除作業
- 8-6 効果判定と事後処理
- 8-7 記録書・報告書の作成

9. 興行場.....72

- 9-1 特徴
 - 9-1-1 構造上の特徴
 - 9-1-2 施設利用上の特徴
- 9-2 IPM 組み立て上の注意事項
 - 9-2-1 薬剤使用上の注意
 - 9-2-2 対象場所・対象種の明確化

- 9-2-3 調査上の注意
- 9-3 特に留意する対象種
- 9-4 実施モデル
 - 9-4-1 防除体制の構築
 - 9-4-2 維持管理水準の確定
 - 9-4-3 調査
 - 9-4-4 防除作業
 - 9-4-5 効果判定と事後処理
 - 9-4-6 記録書・報告書の作成

10. 住宅.....75

- 10-1 特徴
- 10-2 IPM 組み立て上の注意事項
- 10-3 特に留意する対象種
- 10-4 実施モデル
 - 10-4-1 防除体制の構築
 - 10-4-2 維持管理水準
 - 10-4-3 調査
 - (1) ネズミ
 - 1) 住宅外周
 - 2) 住宅内部
 - 3) 天井部分
 - 4) 床下部分
 - (2) ゴキブリ
 - (3) 蚊
 - 1) 近くの公共発生源
 - 2) 庭
 - 3) 住宅の隙間
 - 4) 集合住宅の地下湧水槽、汚水槽など
 - (4) ダニ
 - 10-4-4 防除作業
 - (1) ネズミ
 - 1) 防鼠工事
 - 2) 清掃管理
 - 3) トラップによる捕獲
 - 4) 殺鼠剤による防除

(2) ゴキブリ

- 1) 環境整備
- 2) 吸引掃除機によるゴキブリの吸引と清掃
- 3) 粘着トラップによる捕獲
- 4) 殺虫剤による防除
- 5) 防虫工事

(3) 蚊

- 1) 環境的対策
- 2) 防虫工事
- 3) 殺虫剤による防除

(4) ダニ

- 1) 熱処理
- 2) 掃除
- 3) 温湿度管理
- 4) 布団洗浄
- 5) 防ダニ布団の使用
- 6) 殺虫剤による防除
- 7) 床材料の変更

10-4-5 効果判定と事後処理

10-4-6 記録書・報告書の作成